

解 答 速 報



東京医科大学 一般選抜

英語

第1問

1 : ② 2 : ④ 3 : ⑤ 4 : ⑤ 5 : ③ 6 : ⑤

第2問

7・8 : ⑤② 9・10 : ⑤⑥ 11・12 : ③① 13・14 : ④③ 15・16 : ④③ 17・18 : ③①

第3問

19 : ① 20 : ④ 21 : ① 22 : ② 23 : ④ 24 : ①
25 : ① 26 : ① 27 : ③ 28 : ② 29 : ①

第4問

30 : ①④⑦⑩ 31 : ② 32 : ① 33 : ③ 34 : ④ 35 : ② 36 : ③

c. 「日常生活の中でスポーツをすることの重要性を促進することに加えて、子供たちに生活の中での運動時間を確保させる方法について、私たちは考える必要がある」と彼はつけ加えて言った。

～講評～

大問数は昨年と同様4問。出題形式に関しても、マーク式と記述式（下線部和訳）の併用という形に変更は無かった。過去問演習で経験値を積み上げてきた受験生にとっては全般的に標準的な難易度だったと思われるが、演習不足の受験生の中には時間不足に陥った者もいたことだろう。合格のために必要と考えられる得点は75点前後。

第1問 短文完成空所補充問題6問。すべて単語の問題で、若干見慣れない語もあっただろうが、消去法で切り抜かれたのではないだろうか。

第2問 日本文なしの語句整序問題6問。形式は例年同様であるが、悩ましい問題も散見された（b.とe.）。

第3問 「日本の銭湯文化」に関する標準レベルの読解問題。空所補充・内容真偽・同意表現・表題選択。特に難しい設問はなかったと思われる。できるだけノーミスで切り抜きたいところ。

第4問 「日本の子どもたちの肥満」に関する標準レベルの読解問題。内容真偽・同意表現・英文和訳（記述）が問われている。時間内に終わらせるためには、本文と選択肢を同時に読んでいくのが効果的。英文和訳は構文・単語とも易しめだが、自然な日本語にするのに多少苦勞したかもしれない。



メルマガ登録（無料）またはLINE公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左のQRコードから、LINE友達登録は右のQRコードから行えます。



<p>渋谷校</p> <p>☎ 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p>名古屋校</p> <p>☎ 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p>大阪校</p> <p>☎ 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3 4 江坂第1ビル 3F</p>
<p>個別専門館 麹町校</p> <p>TEL : 050-1809-4751 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>ビッグバン京都校</p> <p>TEL : 075-746-4985 京都市下京区下諏訪町 360</p>	<p>医特塾 阿佐谷本校</p> <p>TEL : 03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>